

# 第3回PTA部会

令元9月11日

## 1 PTA役員・理事（委員）の総数

『赤羽根中11名・泉中7名』+（会長は別に1名） 計19名

男女比は半々を基本、各地区の人数割りは両校それぞれで決定する。

経緯、理由等

- ・統合しても生徒数は200名を少し超える程度。総数を増やしすぎると、後々苦しくなる。
- ・現在の両校の事業を行う上で、赤羽根中の総数（21名）いれば、対応できる。  
（現在のPTA理事委員数：赤羽根中21名 泉中15名）
- ・懇親ソフトバレー大会（6月）に2チーム参加している。統合後も2チーム参加とした場合、  
（1チーム：女性4+男性4計8名 交代も居た方がよい）×2チーム 合計16名  
欠席、病欠けが等を考慮すると19名が最少ラインだと思われる。

## 2 役員とその人数

○会 長 P1名

○副 会 長 P男女各1

○書 記 P男女各1・教頭

○会 計 P1名・校務

○会計監査 P1名 ・教務

◇支 部 長 P4名（各小学校区1名）…各小学校区の代表（他役員との兼務可）

## 3 役員の方担

○会長は『4小学校区で順番に担当する』

○役員は次の表のように担当する。（会長担当地区は他役員は無し。）

1：赤羽根小 2：若戸小 3：泉小 4：高松小

年度		令3	令4	令5	令6	令7	令8	令9	令10	令11	令12	令13
役職												
会長		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
副会長	男	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
	女	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1
書記	男	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
	女	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
会計	不問	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1
会計監査	不問	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
支部長	各小学校区1名：男女不問：他役員と兼務可											
一般理事	委員	12人										

《参考》市P連の役員ローテーション

※学校数減で、ブロック編制、ローテーションを再編するかも。今のところはっきりしていない。

年 度	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7	令8	令9	令10	令11	令12	令13
市P会長	C	B	A	C	<u>B</u>	A	C	B	A	C	<u>B</u>	A	C
↓													
県・三河役員		副会長				監査			監査				
Bブロック 女性代表		赤中校区		赤中校区		赤中校区		赤中校区		赤中校区		赤中校区	
↓													
市女性部長	B	C	A	<u>B</u>	C	A	B	C	A	<u>B</u>	C	A	B
↓													
県・三河役員							副会長			会計			

◆市P連会長 Bブロック：東中校区と赤中校区で交互 赤中校区は B の 令5、令11が該当 赤中校区のP会長で話し合い決定している。

◆Bブロックの女性代表：赤中校区の時、赤中女性副会長が担当していた。4と2の校区ばかり当たる。

→ **校区5校（赤中+4小）で順番にする**（東中校区は5校で順番。）

- ・市P連のブロック編制で泉小がCブロックのままの場合は、4校（赤中+3小）で順番にする。
- ・順番については、泉小のブロックが決まってから決定する。

#### 4 委員会組織案

①委員会数：4・・・両校で違いがある（赤中4、泉中2）が、活動内容はほぼ同じ。

↓ 委員会の負担を軽減するため赤羽根中の委員会数「4」にあわせる。

②人数割り：会長は委員会から外す。全員を4つの委員会に割り振る。 ③委員長：各委員会で互選。

委員会人数割り								会長以外
広報委員会 4名	赤3	教養委員会 5名	赤3	生活補導委員会 4名	赤2	保健厚生委員会 5名	赤3	赤11
	泉1		泉2		泉2		泉2	泉7

#### 5 今後の検討事項

- 会則・規約の整備
- 会計、会費：支出内容はほぼ同じ・・・年会費が違う（赤中3,000円 泉中3,600円）
- 事業内容、計画
- 市P連関係